

研究支援者派遣の見積競争について

次のとおり見積競争に付します。

契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
調達二室長 小河原 良雄

1. 見積競争に付する事項

- (1) 件 名 ・ 人 数 研究支援者派遣（つくば6群25派045） 1名
- (2) 仕 様 別紙仕様書のとおり
- (3) 派 遣 期 間 2025年8月1日 ～ 2025年10月31日
- (4) 派 遣 場 所 国立研究開発法人産業技術総合研究所
つくばセンター 中央事業所

※ 派遣元で派遣労働者の待遇を「派遣先均等・均衡方式」、「労使協定方式」のどちらで確保したのか、競争参加を決めた時点で下記5. に連絡ください。

2. 競争参加に必要な書類

- (1) 見積書 1部
 - ・ 時間単価（通常時間単価、法定外時間単価）を記載してください。
 - ・ 見積額は通勤交通費等の諸経費を含めた額としてください。
- (2) スキルシート 1部
仕様書「派遣職員に求める資格・技能等」に示す能力（スキル）に係るスキルシートをご提出ください
- (3) 労働者派遣事業許可証の写し 1部
- (4) 反社会的勢力排除に関する誓約書
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
U R L : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/seiyakushoirai.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。
- (5) 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」
詳細及び様式は以下URLをご覧ください。
U R L : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/oshirase/koutekikenkyuuhi.html
※ 過去に産総研に提出したことがある場合は不要です。

3. 競争参加に必要な書類の提出期限及び提出場所

2025年7月3日（木）17:00 厳守
下記5. にご提出ください。（メール提出可）

4. 注意事項

- (1) 派遣労働者は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を離職後1年以内の者でないこと（60歳以上の定年退職者を除く）。その他の要件は仕様書のとおり。
- (2) 契約書案にご承諾の上で競争にご参加ください。（契約書案は以下URLからご覧ください。）
U R L : https://www.aist.go.jp/aist_j/procure/format/

5 . 書類提出先・問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所

調達部 調達二室 池田 俊哉（いけだ としや）

住 所：〒305-8568 茨城県つくば市梅園1－1－1 中央事業所2群 2－1 C棟7階

電 話：050-3521-1485（直通）、029-861-2029（代表）

メール：t . i k e d a @ a i s t . g o . j p

仕様書

件名	研究支援者派遣（つくば6群25派045）
組織単位 （組織の名称）	モレキュラーバイオシステム研究部門
組織の長の職名	研究部門長
事業所の名称	国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央事業所6群
事業所の所在地	茨城県つくば市東1-1-1 中央事業所6群
派遣労働者の人数	1名
派遣期間	2025年8月1日 ～ 2025年10月31日
就業日	週3日（火曜日、木曜日、金曜日） ただし、必要に応じ、就業日と休日を振り替える場合がある。
休日	所定休日：土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、その他産総研が定める日 その他の休日：就業日以外の日（所定休日を除く）
就業時間	9時15分を始業時刻、17時15分を終業時刻とし、休憩時間を除き1日あたり7時00分勤務とする。
休憩時間	1時間（12時00分～13時00分）
時間外労働	必要に応じ、就業日以外の日（所定休日を除く）及び就業時間以外に就業を命じる場合がある。
休日労働	必要に応じ、所定休日に休日労働を命じる場合がある。
出張	必要に応じ、出張を命じる場合がある。（派遣先職員同伴）
業務内容	・"ヒト腸内マイクロバイオームの改変によるウイルス感染症制御：デング熱を例に"に関する研究の補助業務。マウスから採取した培養細胞等を用いた細胞培養実験やそれに付随する免疫・生化学実験等を補助する。具体的には、培養細胞に微生物及び微生物由来分子を添加し、その機能性を評価する。本過程で必要な分子生物学の実験（DNA, RNA抽出, PCR等）や免疫学的実験（ELISA, FACS等）を行い、結果をまとめて報告する ・付随的業務は、1割以内とする。
政令で定める業務 （号）	日雇派遣に該当しないことが明らかであるため省略
責任の程度 （権限の範囲）	役職を有さない（部下なし）
危険有害業務の有無	なし
危険有害業務の内容、危険・健康障害を防止する措置の内容	
派遣労働者に求める資格・技能等	・理系専攻かつ修士卒の学歴を有すること。 ・細胞培養やクリーン操作、微生物の取り扱いに関する経験や知識を有すること。 ・DNA取扱、HPLC、ELISA、リアルタイムPCRの経験を実務で5年以上有すること。 ・マウスの解剖学的知識や免疫学的知識を有すること。 ・TOEIC800点以上、英語で簡単な会話ができること。 ・試験結果のデータ入力、データチェックの経験を有しており、WordとExcelの基本的な操作が支障なく行えること。 ・細かい作業に抵抗が無く、正確に作業を進められること。 ・適切な電話応対、来客応対ができること。